

## 【2020 年度 日本歴史 解説】

(1)

問1 正解は④ 徳川幕府は1603年から1868年まで260年以上続き、徳川将軍家は15代続いた。

問2 正解は③ 徳川幕藩体制の基礎は、家康・秀忠・家光の三代で固まった。享保の改革を断行した8代将軍は、徳川吉宗であった。徳川幕府最後の将軍は、第15代徳川慶喜である。

(2)

問1 正解は③ お家取り潰しのことを改易かいえきという。

問2 正解は① 赤穂藩は播磨国、すなわち現在の兵庫県にあった。②の備前国は現在の岡山県。③の備後国と④の安芸国は、現在の広島県に該当する。

問3 正解は① 赤穂藩主は浅野長矩ながのりである。①の大石内蔵助くらのすけは赤穂藩家老。③の吉良義央ぎらよしなかは四十七士の敵役かたきやく。④の堀部安兵衛ほりべやすべえは四十七士の一人で、剣豪。

(3)

問1 正解は② 「三種の神器」とは、電気冷蔵庫・電気洗濯機・テレビのことである。

問2 正解は① 東海道新幹線は、在来線とは異なる規格で建設され、開業時に210km/hを実現し、東京・新大阪間を4時間で結んだ。列車名は「ひかり」と「こだま」があった。

(4)

問1 正解は① 1868年2月までの会津藩主は、京都守護職を務めた松平容保かたもりであった。攻め落とされた城は若松城〔鶴ヶ城〕であった。自刃したのは白虎隊で、敗れた会津藩士たちは青森県の下北半島に移住した。

問2 正解は② いわき市は、近代以降、産炭地として栄えた。

問3 正解は① 会津若松市は、福島県中部、猪苗代湖の西方にあり、いわき市は福島県の東南部にある。

(5)

問1 正解は③。

問2 正解は③ 小林一三いちぞうは、日本の実業家であり、阪急電鉄をはじめとする阪急東宝グループの創業者である。鉄道を中心とした都市開発、流通事業、観光事業などを一体的に進め相乗効果を上げる私鉄経営モデルの原型を独自に作り上げ、日本の鉄道会社の経営手法に大きな影響を与えた。①の五代友厚ごだいともあつは、明治時代の大阪経済の立役者。現在の大阪証券取引所や大阪商工会議所などを設立した。②の渋沢栄一じぶざえいいちは、明治時代に500以上の企業の設立や運営に関わった。④の五島慶太けいたは、大正から昭和にかけての私鉄経営者。都市開発やデパート設立なども行い、「西の小林・東の五島」と称された。

(6)

問1 正解は④ 北の丸公園は、東京都千代田区の皇居の北西に隣接する。北部に日本武道館がある。①の日比谷公園は、東京都千代田区にある。霞が関官庁街と隣接し、銀座にも近い。1905年、ポーツマス条約を受けて、日比谷公園焼き討ち事件という暴動に発展する事件が起きた。②の恩賜芝離宮公園は、東京都港区にある。江戸幕府の老中、大久保忠朝の上屋敷内に造られた庭園を起源とする回遊式庭園。作庭当時は海岸に面しており、浜離宮恩賜庭園同様汐入しおいりの庭であった。現在では周囲の埋め立てとビル群により海の眺望は失われた。③の後楽園は東京都文京区にある。江戸時代初期に水戸徳川家の江戸上屋敷内に造られた回遊式庭園である。特別史跡及び特別名勝。岡山の後楽園と区別するため、小石川後楽園ということが多い。

問2 正解は③ 田安門は1636年創建で、現存する旧江戸城建築遺構のうちで最古。北の丸公園内にある。①の天守閣は、1657年の明暦めいれきの大火で焼け落ちた。しかし、その後再建されず、現在、東西約41メートル、南北約45メートル、高さ11メートルの天守台が残っている。②の本丸御殿ほんまるごんどのは1863年の火災で焼失。天守台の南に広がる芝生が敷き詰められた広大な土地に本丸御殿があった。④の牛込見附門跡うしごめみつけもんあとは、東京都千代田区、飯田橋近くに石垣の一部が残る。

(7)

問1 正解は③ ①の徳川家康の墓所は日光東照宮。②の徳川家重の墓所は東京都港区の増上寺ぞうじょうじ。③の徳川吉宗の墓所は東京都台東区上野の寛永寺。④の徳川家茂の墓所は東京都港区の増上寺。

問2 正解は③ 国立西洋美術館以外に上野公園にある主な美術館・博物館は、東京国立博物館・国立科学博物館・上野の森美術館・東京都美術館である。①の国立新美術館は六本木に、②の東京国立近代美術館は千代田区北の丸公園内に、④の国立国際美術館は大阪市北区中之島にある。

## (8)

問1 正解は② 木曾路の妻籠宿は中山道の宿場町であった。①の東海道は、江戸と京都をつなぐ。③の甲州街道は、江戸から甲斐に至る街道。④の北国街道は、信濃の追分（現在の長野県軽井沢町）から越後の直江津までの街道。

問2 正解は④ 長野県の塩尻市奈良井は、江戸時代、中山道の宿場町であった。繁栄した当時の町並みが保存されている。①の仙北市角館は、秋田県中央部にある旧城下町。「みちのくの小京都」と呼ばれ、桜の名所である。特に武家屋敷通りのしだれ桜は美しい。②の埼玉県川越市川越は、時の鐘、菓子屋横丁、蔵造の街並み、川越氷川神社、喜多院などの観光名所がある。③の千葉県香取市佐原は「北総の小江戸」と呼ばれる人気の観光地である。水郷の町でもあり、小野川沿いを中心とした地区は、江戸の雰囲気そのままに土蔵造りの商家や町屋が軒を連ね、大祭では豪華絢爛な山車が引き回される。伊能忠敬旧宅もある。

問3 正解は③ 本陣には参勤交代の際、大名が宿泊した。

## (9)

問1 正解は④ 比叡山延暦寺の総本堂は、根本中堂である。①の法華堂は、法華三昧（慈覚大師円仁が伝えた行法であり、念仏を唱えながら90日間堂内を歩き廻る）の修行道場。現在の法華堂は1571年の織田信長の比叡山焼き討ち後、1595年に建立されたもの。②の不動堂は、横川飯室谷不動堂と呼ばれ、延暦寺五大堂の一つとされ、不動明王立像が納められている。③の三仏堂は、日光山輪王寺の本堂であり、平安時代に創建された全国でも数少ない天台密教形式のお堂。

問2 正解は① 最澄の弟子である円珍が再興したのは園城寺である。②の願成就寺は、近江八幡市にあり、近江に48カ寺を建立した聖徳太子が最後にこの寺を建てたとされ、願いが成就したことにより寺名になったとされる。十一面観音像をはじめ重要文化財も数多い。③の大慈寺（同名の寺院は全国各地にある）は、栃木市にある天台宗寺院で、最澄による六所宝塔の建立の地である。④の輪王寺は、栃木県日光市にある天台宗の門跡寺院で、明治初年の神仏分離令以後、東照宮、二荒山神社とあわせて「二社一寺」と称される。

問3 正解は③ 日吉大社は滋賀県大津市にある。西本宮本殿、東本宮本殿は国宝。①の日牟礼八幡宮は、滋賀県近江八幡市にある。境内地は八幡伝統的建造物群保存地区に含まれる。②の多賀大社は、滋賀県中東部にある。天照大神を産んだイザナギ・イザナミを祀る。④の近江神宮は滋賀県大津市にあり、日本で初めて水時計〔漏刻〕を設置した天智天皇を祀る。

## (10)

問1 正解は③ 別子銅山は、愛媛県新居浜市にあった銅山で、今は観光地として整備されている。江戸時代から昭和期まで銅の採掘が行われた。①の出石焼は、兵庫県豊岡市出石町一帯で焼かれる磁器。この焼き物の技術は16世紀末の慶長の役の頃にもたらされた。②の津和野町は、島根県の南西部に位置する。白漆喰となまこ壁が美しく、国の重要伝統的建造物群保存地区。④の宇和島城は、築城家として名高い武将、藤堂高虎によって17世紀初頭に築かれた。近世には宇和島伊達家の居城となった。藩主では幕末の伊達宗城が有名。

問2 正解は③ 阿波国の代表的な商品作物は藍である。藍は藍染めを始めとした染料の原料。

問3 正解は① 701年の大宝律令で行政区画の単位は郡に変わったが、その前は評であった。初期荘園である自墾地系荘園が流行したのは8世紀、特に743年の墾田永代私財法後である。足利尊氏が活躍したのは14世紀である。

## (11)

問1 正解は③ 飛鳥板蓋宮は皇極天皇の王宮。①の飛鳥浄御原宮は、天武天皇の王宮。②の百濟宮は、奈良県北葛城郡広陵町百濟にあったとされる舒明天皇の王宮。④の藤原宮は持統・文武・元明天皇の王宮。

問2 正解は① 法隆寺玉虫厨子は飛鳥文化に属する。②の扇面古写経は院政期の文化に属する。③の興福寺阿修羅像は乾漆像で、天平文化に属する。④の神護寺両界曼荼羅は、弘仁貞観文化に属する密教絵画。

問3 正解は④ 皇極天皇の譲位に伴い即位したのは、弟の孝徳天皇である。①の元正天皇は、草壁皇子と元明天皇の娘であり、持統天皇の孫である。また、文武天皇の姉である。長屋王を厚く信頼した。②の孝謙天皇は、聖武天皇と光明皇后の娘。藤原仲麻呂のために譲位させられるが、後に称徳天皇として重祚し、道鏡とともに権力を持つようになった。③の天智天皇は、中大兄皇子のこと。皇極天皇の息子であり、天武天皇の兄。また、持統天皇の父。

## (12)

問1 正解は② 北条氏一門が鎮西探題として派遣されたのは、蒙古襲来後の1293年のことである。九州探題が置かれたのは、南北朝時代が始まった1336年である。日明貿易の拠点として博多が栄えたのは、大内氏の遣明船派遣の拠点となつてからなので、15世紀後半～16世紀前半にかけてである。

問2 正解は② 663年の白村江の戦いに敗れて以来、国際的緊張の中で、現在の福岡県に天智天皇の時代に築かれたものは、水城である。①の多賀城は、724年に現在の宮城県に設置され、鎮守府という蝦夷征伐の拠点であった。③の鞠智城は、熊本県の山鹿市と菊池市にまたがる丘陵に築かれた古代の山城である。④の志波城は、現在の岩手県盛岡市にあった日本の古代城柵。平安時代初頭に坂上田村麻呂によって建てられた。

## (13)

正解は④ 渋沢栄一が中心となって、1882年設立された日本最初の蒸気力紡績会社が大阪紡績会社であり、イギリス式の大規模設備と昼夜操業で急速に発展し、買収合併を繰り返して成功していった。現在の東洋紡績、通称東洋紡の前身となった。①に関しては、孝謙天皇が聖武太上天皇と光明皇太后を伴い難波宮に行幸したのは正しいが、都を難波へ移していない。②に関しては、人足寄場は江戸の石川島に置かれたのであり、大坂ではない。③に関しては、山城国は現在の京都府の南部であるが、羽柴秀吉が賤ヶ岳の戦いの後、大坂城を築いたのは現在の大阪市である。

## (14)

問1 正解は① 和気清麻呂は、宇佐八幡宮神託事件において、道鏡の天皇昇任を妨げた。また称徳天皇の怒りを買って大隅に配流された。後に、宮中に戻ることを許され、桓武天皇に進言して平安京遷都を実現させた。②の橘奈良麻呂は左大臣橘諸兄の子。757年、藤原仲麻呂を排除し、皇太子の廃立を企てたが、密告により暴露して未遂に終わった。③の藤原仲麻呂は、光明皇太后のもとで専制を振るい、孝謙天皇を退位させ、娘婿の淳仁天皇を即位させた。しかし、764年、近江で孝謙上皇・道鏡側に敗れ斬首された。④の藤原武智麻呂は藤原不比等の長男。藤原南家の祖。

問2 正解は③ 大分県の臼杵摩崖仏は国宝であり、院政期の文化の代表的な文化財の一つである。①に関しては、京都府最南部の当尾では、平安時代から室町時代の石仏が点在する。②の大谷磨崖仏は、栃木県宇都宮市にある。千手観音立像(像高3.89メートル)は、大谷寺の本尊となっている。④の大野寺石仏は奈良県宇陀市にあり、高さ約30メートルの大岩壁に刻まれている。

## (15)

問1 正解は④ 藤原頼通は、父の藤原道長が建てた別荘である「宇治殿」を改装して平等院を建造し、平等院の中に阿弥陀堂として鳳凰堂を建てた。父道長と共に藤原氏の全盛期を築いた。晩年、延久の荘園整理令が出た後は権勢が衰えた。①の藤原道長は、娘の彰子を一条天皇の妃とするなど、天皇家との関係を重視して1017年には太政大臣となり、息子頼通とともに藤原氏の最盛期を実現。②の藤原緒継は、藤原式家藤原百川の長男。桓武天皇に「徳のある政治」を主張し、蝦夷征伐、平安京造営の二大事業の停止を訴えた。③の藤原道綱は、平安時代中期の公卿・歌人。藤原北家、摂政・関白・太政大臣藤原兼家の次男。藤原道綱の母が書いた『蜻蛉日記』は国風文化の重要な作品の一つ。

問2 正解は③ 明の僧隠元が開山した黄檗宗大本山。京都府宇治市にある。①の東福寺は京都市東山区にある臨濟宗寺院。今なお大寺院である東福寺には屋根付きの通天橋があり、そこから望む溪谷に広がる紅葉は圧巻。奈良の東大寺と興福寺から「東」と「福」の字を取って名付けられた。②の興福寺は、藤原氏の氏寺で猿沢池の北にあり、世界文化遺産。法相宗大本山。④の浄福寺は、京都市上京区の西陣の町家が連なる浄福寺通にある。全体に朱が塗られている赤い門があることから「赤門寺」と呼ばれ人々に親しまれている。

## (16)

問1 正解は② 金閣の第1層は寝殿造り、第2層は武家造り、第3層は禅宗様で造られている。①に関しては、京都の北山に山荘を建てた3代将軍は、足利義政ではなく足利義満である。③に関しては、東大寺は華嚴宗の大本山であり、禅宗寺院ではない。④に関しては、観阿弥・世阿弥が完成させた芸術性の高い舞台芸術は能であり、狂言ではない。

問2 正解は④ 禅宗の精神を象徴して、岩石と砂利を組み合わせた造られた枯山水の庭園は、東山文化に属する。①に関しては、書院造である東求堂同仁斎があるのは、鹿苑寺ではなく慈照寺である。②に関しては、水墨画の技法を確立したのは、狩野永徳ではなく雪舟である。③に関しては、北野天満宮での千利休・今井宗久などの茶人が招かれた大茶会(1587年)は、東山文化ではなく、桃山文化に属する。

問3 正解は② 連歌（二人以上の人が、和歌の<sup>かみ</sup>上の句と<sup>しも</sup>下の句とを互いに詠み合って続けて行く形式の歌）が流行したのは15世紀後半のことであり、室町時代の東山文化に属する。①に関しては、今様は、今風、あるいは現代的という意味であり、平安中期を起源とした流行歌のこと。清少納言や紫式部の頃の国風文化や、後白河天皇の頃の院政期の文化に属する。③に関しては、義太夫節は、大坂で人形芝居「文楽」の語りである浄瑠璃のための三味線音楽として完成されたもの。創始者の竹本義太夫にちなんで、義太夫節と呼ばれるようになった。元禄文化に属する。④に関しては、講談は、軍記物などの物語に注釈を加えつつ調子を付けて語ることで、江戸時代には講釈と呼ばれていたが、明治以降は講談と呼ばれるようになった。

(17)

正解は② 仁和寺の開基は宇多天皇。出家した宇多天皇が寺内の僧房で暮らしたので、仁和寺は<sup>おむろ</sup>御室と呼ばれた。①に関しては、聖武天皇の御願寺〔<sup>ごがんじ</sup>勅願寺〕は東大寺であって、仁和寺ではない。③に関しては、渡来人系の氏族である秦氏が建立した氏寺は広隆寺である。もとは蜂岡寺と呼ばれた。④に関しては、<sup>ちようねん</sup>東大寺の僧であった喬然が宋から持ち帰った<sup>せいりようじ</sup>釈迦如来像（国宝）が本尊である寺院は、京都嵯峨にある清涼寺である。

(18)

正解は④ 六勝寺のうち、法勝寺は白河天皇によって創建された寺院である。①に関しては、六勝寺は全て平安末期に建てられた。②に関しては、現在では、六勝寺の建物は残っていない。③に関しては、六勝寺のうち尊勝寺は、堀河天皇によって創建されたものであり、賀茂氏によってではない。

(19)

問1 正解は① 現在の山口市あたりを本拠地にしていたのは大内氏である。②に関しては、菊池氏は、現在の熊本県菊池市を本拠としていた。③に関しては、島津氏の城下町は、現在の鹿児島市であった。④に関しては、池田氏の城下町は現在の岡山市であった。

問2 正解は④ 関門海峡の海底には、1958年に完成した関門国道トンネルが通っている。また、1944年に全線開通した関門鉄道トンネル、山陽新幹線用トンネルとして1974年に開通した新関門トンネルも関門海峡の下を通っている。①に関しては、奈良時代に和同開珎のための銅が採掘されたのは、現在の秩父市黒谷の和銅山である。吹屋銅山は岡山県にあったが、銅が採掘されたのは、江戸時代から大正時代までである。②に関しては、源氏と平氏との最終合戦地で、平家滅亡の地となったのは壇ノ浦であり、一ノ谷ではない。③に関しては、下関の<sup>しゅんぱんろう</sup>春帆楼において伊藤博文・陸奥宗光が李鴻章と交渉したのは、日清講和条約であり、日朝修好条規ではない。

問3 正解は③ 松崎天神縁起絵巻は、菅原道真の生涯に関する絵巻物で、鎌倉文化に属する。①の<sup>しぎさん</sup>信貴山縁起絵巻は、信貴山（奈良県生駒郡にある山で、斑鳩町の西方、大阪府との県境寄り）が何故信仰されるようになったかを描いた絵巻で、院政期の文化に属する。②の<sup>かすがごんげんげんき</sup>春日権現験記絵巻（本試験問題は「春日権現験記絵」となって、「巻」が脱落しているが、この表記は不正確である）は、藤原氏の氏神春日明神の<sup>ほんだいなごん</sup>霊験がはつきり現れる様を描いたもので、鎌倉文化に属する。④の<sup>ともよしお</sup>伴大納言絵巻は、966年の応天門の変で失脚した大納言伴善男の陰謀を描いた作品で、院政期の文化に属する。